

1.動作概要

サーミスタの出力電圧をADCで測定し、CPUで温度換算すると共に、ポテンショメータの出力電圧1chをあわせてTeraTermへ表示します。

2.ボード設定方法

評価ボードの以下を結線します。

CN5 1-2 3-4 CN12 3-4 13-14

3.基本動作

サーミスタの出力電圧をADCで測定し、測定されたデータをCPUにて温度換算、出力周期でUSB-UART経由にてターミナルソフトに出力します。

出力周期

OUTPUT_PERIOD :default = 5000(ms)

※ main.c:"#define CFG_OUTPUT_INTERVAL"の値を変えることで周期が変更できます。

ADC設定

AIN_CH0: :PR0 : 温度センサに接続

AIN_CH1 :PP0 :RV1に接続

UART設定

TXD :PE3

ボーレート :115200(bps)

データ :8(bit)

パリティ :なし

ストップビット :1(bit)

フロー制御 無し

4.出力例

温度（セルシウス度）にて出力します。



```
Temp:28degrees  
Convert Result Value[VR1]:0x794
```